

—池坊短期大学資料を通じて—

いけばなを伝える

第28回企画展



2024年

4月30日(火)～6月29日(土)

京都産業大学ギャラリー

京都市下京区中堂寺命婦町1-10 むすびわざ館2階

[月・火・木～土] 10:00～16:30

[水] 13:00～16:30

※いずれも入館受付は16:00まで。日曜・祝日は休館。
但し、5月19日(日)・6月9日(日)は開館(10:00～16:30)。

講演会①
5月19日(日)

いけばなを伝える
—池坊いけばなの花形の変遷—デモンストレーションとともに—
講師：藤井 真 氏(池坊短期大学准教授)・森川 佳代 氏(池坊短期大学教授)

講演会②
6月9日(日)

いけばなを伝える
—ココロとカタチ—池坊いけばなの歴史を中心に—
講師：松本 公一 氏(池坊短期大学教授)

※詳しくは裏面をご覧ください。

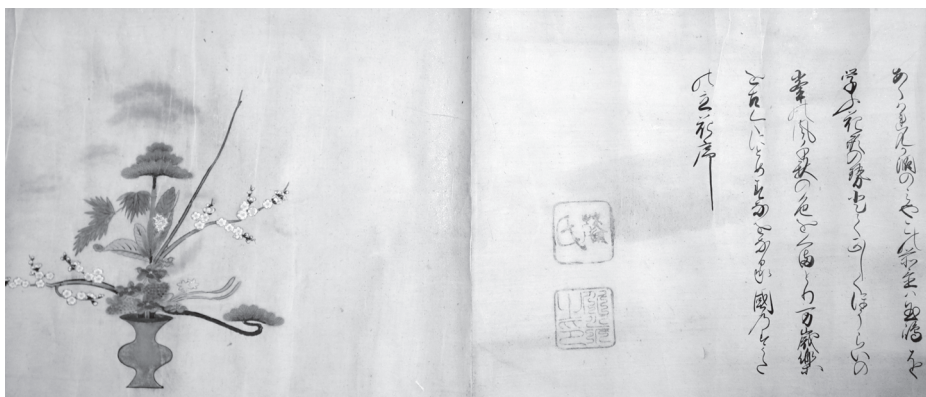
主催：京都産業大学ギャラリー 協力：池坊短期大学

画像：①⑤⑩六角堂池坊并門第立花砂之物件、②挿花百規、③源氏五拾四ヶ条、④五瓶之花形、
⑥池坊専栄花伝書、⑦君台観左右帳記、⑧仙伝書、⑨池坊専好立花図屏風、⑪⑫根本生花百華式写
いずれも池坊短期大学所蔵

入場
無料

いけばなを伝える —池坊短期大学資料を通じて—

京都で起こり、日本を代表する伝統文化となったいけばなの歴史について、池坊短期大学所蔵の資料を通じて紹介します。いけばなの祖といわれる池坊を母体とする池坊短期大学では、いけばな関係の資料を広く収集して、貴重な資料群を形成しています。室町時代には池坊が花を立たてたことが知られ、江戸時代には華道書や作品集の出版、家元制度の確立などを経て、池坊は全国に門弟を増やし、いけばなは広く受け入れられました。このようないけばなの歴史について、花伝書や作品図、花器、浮世絵などを通じてふれていただく機会となりましたら幸いです。



↑ 五瓶之花形 (江戸時代)【初公開】 池坊の高弟 藤掛似水の花伝書。



↑ 源氏五拾四ヶ条 (江戸時代)【初公開】 源氏物語になぞらえた花のいけ方を記す。



聖徳太子画像 (明治時代)【初公開】→ 手に花伝書を持つとされる聖徳太子の絵。

〈いずれも池坊短期大学所蔵〉

講演会①

いけばなを伝える

—池坊いけばなの花形の変遷—デモンストレーションとともに—

講師：藤井 真 氏(池坊短期大学准教授)・森川 佳代 氏(池坊短期大学教授)

日時：5月19日(日) 13:30～15:00(開場13:00)

講演会②

いけばなを伝える

—ココロとカタチ—池坊いけばなの歴史を中心に—

講師：松本 公一 氏(池坊短期大学教授)

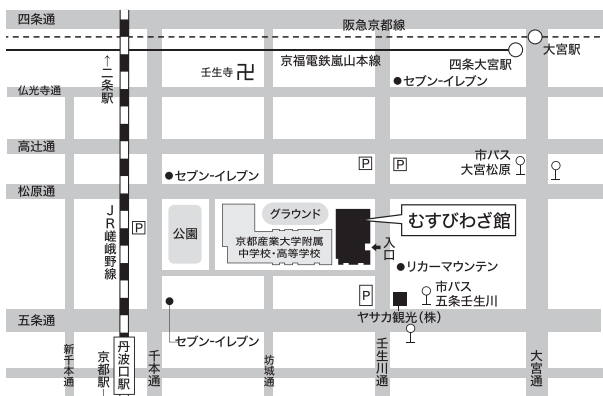
日時：6月9日(日) 13:30～15:00(開場13:00)

講演会①の会場

場 所：むすびわご館ホール(むすびわご館2階)
定 員：200名(事前申込制・先着順)
申 込 先：<https://www.kyoto-su.ac.jp/facilities/musubiwaza/gallery/>
申込受付開始：2024年4月30日(火) 10:00～

※京都産業大学ギャラリー公式Webサイトの申込みフォームよりお申込みください。申込期間にかかわらず、定員に達した時点で受付を終了します。応募の際にご提供いただきました個人情報、講演会以外の目的では使用いたしません。

参加費無料



【交通案内】

◎JR 丹波口駅より 徒歩約7分 ◎阪急 大宮駅より 徒歩約11分
◎京福 四条大宮駅より 徒歩約11分

※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来館の際には公共交通機関をご利用ください。

【次回予告】

ミニ展示「京蒔絵の美」(仮)
2024年9月18日(水)～10月10日(木) 予定

【問合せ先】

京都産業大学むすびわご館事務室(平日9:00～16:30)
TEL 075-277-0254 FAX 075-277-1699
メールアドレス gallery-office@star.kyoto-su.ac.jp

Webサイト

